

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 清須市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価						今後の展開・改善点等			
				指標	達成度	指標	達成度	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			必要性	実施方法①	実施方法②	
巡回・窓口相談指導事業	長期化する新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、小規模事業者は大変厳しい経営環境に置かれている。このような状況の中、経営指導員が中心となり全職員で事業所に訪問し、金融・税務・労務・補助金・助成金・支援金等、新型コロナウイルスに関する様々な経営相談指導を行い、健全な企業の育成を図る。また、経営発達支援計画に基づき、経営分析・経営計画策定・経営革新・創業等の支援を行い、経営課題を把握しその解決のための具体的な対策や改善方法の提案を行う課題解決提案型巡回を実施する。	・巡回窓口指導実企業数 1,444件 ・指導員3人 586件 ・指導員以外8人 858件 ・巡回窓口指導延件数 3,384件 ・指導員3人 1,653件 ・指導員以外8人 1,731件 ・課題解決提案件数 67件 ・経営革新承認件数 1件 ・経営力向上計画承認件数 2件 ・先端設備導入計画承認件数 2件 ・持続化補助金採択件数（第7回～10回） 24件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 102.5%)	3,300	実績 数値 3,384	指標 課題解決提案件数 (達成度 148.9%)	45	実績 数値 67	得られた効果 長期化する新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、小規模事業者にとって大変厳しい経営環境となったが、専門的な指導の実施や情報提供機能の充実強化により、小規模事業者の問題点、改善点を提供することができた。また、小規模事業者持続化補助金などの相談では経営計画の作成指導を行い、経営課題の解決に向け歩道の支援を行うことができた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足 A	目標① 現行どおり	目標② 上げる	②経営発達支援計画に基づき、持続化補助金などの事業計画策定に関する相談が多く、小規模事業者からの要望も高いため目標値を上げる。	○
記帳継続指導	個人事業主を対象に、正しい記帳方法と決算・確定申告（電子申請）の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計算管理による経営力の向上支援を行う。また、インボイス制度への指導も併せて行う。	・指導対象者数 181社 ・指導延日数 996日 ・指導延回数 2,375回	小規模事業者	指標 記帳継続指導対象者数 (達成度 100.6%)	180	実績 数値 181	指標 (達成度 %)			記帳継続指導により青色申告制度の特典や税制改正に伴う記帳指導で期限内申告の適正化と、e-taxによる電子申告指導を行った。また、記帳機械化の事業所は試算表による指標分析で経営力強化の支援を行うことができた。	総合評価 A	自己評価 B	調査結果 A	満足度 A	補足 A	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	商工会の施策普及の一環の中で、記帳指導に関する案内を作成し、新規の対象事業所募集に努める。	
講習会等	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務（インボイス制度）・経理・労働・法律等の知識の習得や経営発達支援計画実施にあたり事業計画作成講習会を開催し、小規模事業者の課題に対し啓蒙を図り、事業者の資質向上と円滑なる事業運営に資する。	・集団講習会 5回 73人 ・個別講習会 37回 601人 計 42回 674人	小規模事業者	指標 集団講習会参加延人数 (達成度 121.7%)	60	実績 数値 73	指標 個別講習会参加延人数 (達成度 129.2%)	465	実績 数値 601	新型コロナウイルス感染症の影響で計画していた講習会の中止もあり、ここ数年、経営集団講習会の参加者は減少している。今後はコロナ対策を図りながら行えるリモートの参加型へ環境を構築していく。また、税務個別講習会に於いては、決算書・確定申告書作成（e-tax）について税理士を委嘱し、きめ細かく指導ができ参加者の要望は高い。	総合評価 A	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足 B	目標① 下げる	目標② 上げる	経営発達支援計画に基づいた集団・個別セミナーを開催する。支援者を特定し、より重点的な講習会を実施する。	○
青年部対策事業 女性部対策事業	地域商工業の青年・若手後継者及び事業に携わる女性を対象とした講習会等を開催する。また、地域活性化を目的とした各種イベント事業は新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施し、地域振興やまちづくりに寄与する。	・青年部事業参加延企業数 216社 ・女性部事業参加延企業数 261社	商工業者 (小規模事業者含む)	指標 青年部事業参加延企業数 (達成度 108.0%)	200	実績 数値 216	指標 女性部事業参加延企業数 (達成度 130.5%)	200	実績 数値 261	経営に関する知識の習得と各種施策普及を図ることにより意識向上と地域振興及びまちづくりに寄与することができた。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足 B	目標① 上げる	目標② 上げる	部員の団結力を活かし、事業活動を積極的に推進する。	
祭典事業 (春日五条川さくらまつり・清須産業まつり事業)	新型コロナウイルス感染症対策を行った上で祭典事業を実施する。また、祭典事業の集客力を活かし、地域の経済活動を促進し、地域産業（地域資源）PRの機会とともに、地域の総合的な振興を図る。	・清須産業まつり 10月9日（日） 参加企業 24事業所 来場者数 24,000人 ・春日五条川さくらまつり 3月25日（土） 参加企業 17事業所 来場者数 4,800人	商工会員 (出展者) 一般市民 (まつり来場者)	指標 清須産業まつり来場者数 (達成度 96.0%)	25,000	実績 数値 24,000	指標 春日五条川さくらまつり来場者数 (達成度 96.0%)	5,000	実績 数値 4,800	催事をとおし地域住民に地域産業・地域資源・観光資源の周知をすることでき参加企業にとってもPRの機会となった。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足 B	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	現行どおり実施し、更なる地域活性化を図る。	○
部会・委員会事業 (商業振興事業) (工業振興事業)	部会活動を通して情報交換をしたり、共同で各種事業を行ったりにより部会員同士の親睦が深まり、部会活動の活性化に繋がるとともに、地域振興やまちづくりに寄与する。	・商業部事業参加延企業数 113社 ・楽市券事業市内取扱店 349社 ・工業部事業参加延企業数 68社	商工業者 (小規模事業者含む)	指標 商業部事業参加延企業数 (達成度 56.5%)	200	実績 数値 113	指標 工業部参加延企業数 (達成度 45.3%)	150	実績 数値 68	視察研修会は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、地域活性化・集客力アップに繋がるイベント事業に協賛することで街づくりに寄与することができた。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足 B	目標① 下げる	目標② 下げる	部会への周知を徹底し、事業協力者及び参加者の増強に努める。	
				目標数値			目標数値					自己評価 C	調査結果 B	満足度 B	補足 B	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症拡大により一部事業中止	

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 清須市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	目標②		
地域振興事業 (会員交流会事業)	地域活性化に向けた各種事業に取り組み、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。実施の際は新型コロナウイルス感染症対策を徹底する。	・情報交換会 5月18日（中止） ・取り纏め総代懇親会 12月2日 29名 ・役員研修会 11月9～10日 18名 ・企業懇話会 6月・11月（中止）	商工業者 (小規模事業者含む)	指標	150	47	31.3%	指標				総合評価	C	自己評価	C	満足度	補足	目標①	目標②	取り纏め総代懇親会の廃止に伴い、目標数値を下げる。
調査・広報事業 (広報事業)	中小企業・小規模企業関連の施策利用の促進等や制度の周知を図るための広報誌編集事業及びホームページやFacebookでの事業案内（随時更新）に努める。	・施策普及資料の掲載及び配布 年12回×1,500部 ・広報誌の作成 年2回×1,500部 ・ホームページで事業案内随時更新 ・Facebookの活用随時更新	商工業者 (小規模事業者含む)	指標	21,000	21,000	100.0%	指標				総合評価	A	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	市内小規模事業者からの景況調査による分析結果を広報誌やホームページ等で引き続き公表する。
福利厚生事業	会員事業所の経営・雇用の安定化を図るために、福利厚生事業及び健康推進事業を積極的に実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。実施の際は新型コロナウイルス感染症対策を徹底する。	・生活習慣病予防検診 9月26、27、28日 10月18、21日 延べ 223名 ・中小企業共済加入者懇親会 7月（中止） ・新春初詣事業 1月18日 63名 ・各種検定事業 珠算検定 年4回開催 60名	商工業者 (小規模事業者含む)	指標	510	346	67.8%	指標				総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	事業者に周知を徹底し、更なる利用者増加を促す。
労働保険事業 (労働保険事務組合事業)	事業主が行うべき労働保険料の申告納付、労働保険に関する各種届出の事務手続きを行うことにより、小規模事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険料の適正な申告納付を図ることを目的とする。	加入事業所数 215社 ・労働保険料、一般提出金の申告及び納付 ・雇用保険に関する届出等の事務処理負担を軽減し、労働保険の特別加入に関する手続き 一人親方労災保険 66件	組合加入事業所	指標	285	281	98.6%	指標				総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	事業PRを積極的にを行い、労働保険の普及に努める。
税務関係団体指導事業 (法人会・青色申告会事業)	法人会・青色申告会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動サポートや最新の税に関する情報提供等の支援を行い、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展を目的とする。	情報提供部数 ・法人会 464社×1回 ・青申告会 89社×12回	商工業者 (小規模事業者含む)	指標	1,560	1,532	98.2%	指標				総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	高齢に伴う廃業が多くなったため目標数値を下げる。税に対する情報提供を主に事業の推進にあたる。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。